

キャラクター名
篠原 雄治

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ノイマン	ワークス	UGN支部長C	カヴァー	フリーター
オプション		年齢	22	性別	男
覚醒	探求	衝動	妄想	初期侵食率	28 %
出自	父親不在	経験	海外生活	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	0	0	1			1	行動値	7
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	7
精神	4	1	0			5	戦闘移動	12
社会	3	0	0			3	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:	2		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
絶対の空間+大地の加護+雨粒の矢	RC	8r+1		10		コンセントレイト組み合わせ不可 侵食値: 7
60~79%	RC	9r+1		10		コンセントレイト組み合わせ不可 侵食値: 7
80~99%	RC	10r+1		10		コンセントレイト組み合わせ不可 侵食値: 7
100~129%	RC	12r+1		14		コンセントレイト組み合わせ不可 侵食値: 7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
防弾防刃ジャケット	6	3	-	-	情報のために売りさばってしまった 3点 1点は情報で使った

所持品	
思い出の一品(形見の腕時計)	

合計装甲: 3 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
与儀大介	P 有為	N 不快感		
霧谷雄吾	P 憧憬	N 嫉妬		
死んだ父	P 遺志	N 悔悟		
海外にいたころの友人	P 懐旧	N 悔悟		
阪井神奈	P 連帯感	N 恐怖		
斑鳩 優	P 連帯感	N 恐怖		
湊 新一	P 好奇心	N 嫉妬		

最大財産P: 8 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
絶対の空間	3	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	メインプロセスの間、自身が行うオルクスのエフェクトを使用した判定のダイスを+LV個する。							
大地の加護	4	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	組み合わせた攻撃の攻撃力 LV*2							
雨粒の矢	1	3	メジャー	視界	シーン(選択)	対決	-	
効果:	LV*2の射撃攻撃。コンセントレイトの組み合わせ不可。							
隆起する大地	2	2	オート	至近	範囲(選択)	自動	-	
効果:	対象にHPダメージが適用される前に使用する。対象が受けるダメージを-LV*4する。1ラウンドに1回。							
力の法則	3	4	オート	視界	単体	自動	100	
効果:	自身以外が行うダメージロールの直前に使用する。そのダメージを +LV1Dする。1ラウンドに1回。							
戦術	3	6	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果:	対象がそのラウンド中に行うメジャーアクションのダイスを+Lv.個する。自身を対象にはできない							
不可視の領域	1	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果:	LV*1000平方メートル四方を隠蔽できる。もし誰かが、隠蔽している領域を見つけようとしたら、<知覚>対決。							
プロファイリング	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	物品や品物を観察し、通常は気付かない些細な情報から対象の人物像を描き出す。少しの情報から真実を導き出す。必要があればGMから、<知識>判定。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

PC3用ハンドアウト
 C/W 指定なし/UGN支部長
 ロイス:与儀大介(よぎだいすけ) 推奨感情 P:有為/N:不快感
 与儀大介はこれまで多くの優秀なチルドレンを輩出してきたUGNの教官である。
 チルドレン失踪が続く中、彼は霧谷と共に牛三の支部に乗り込んできた。
 こんな事態の中でも彼はチルドレンたちのケアにしか興味はない。
 牛三は、与儀の態度に不審なものを感じるのだった。